

宇部市段ボールコンポストモニター結果

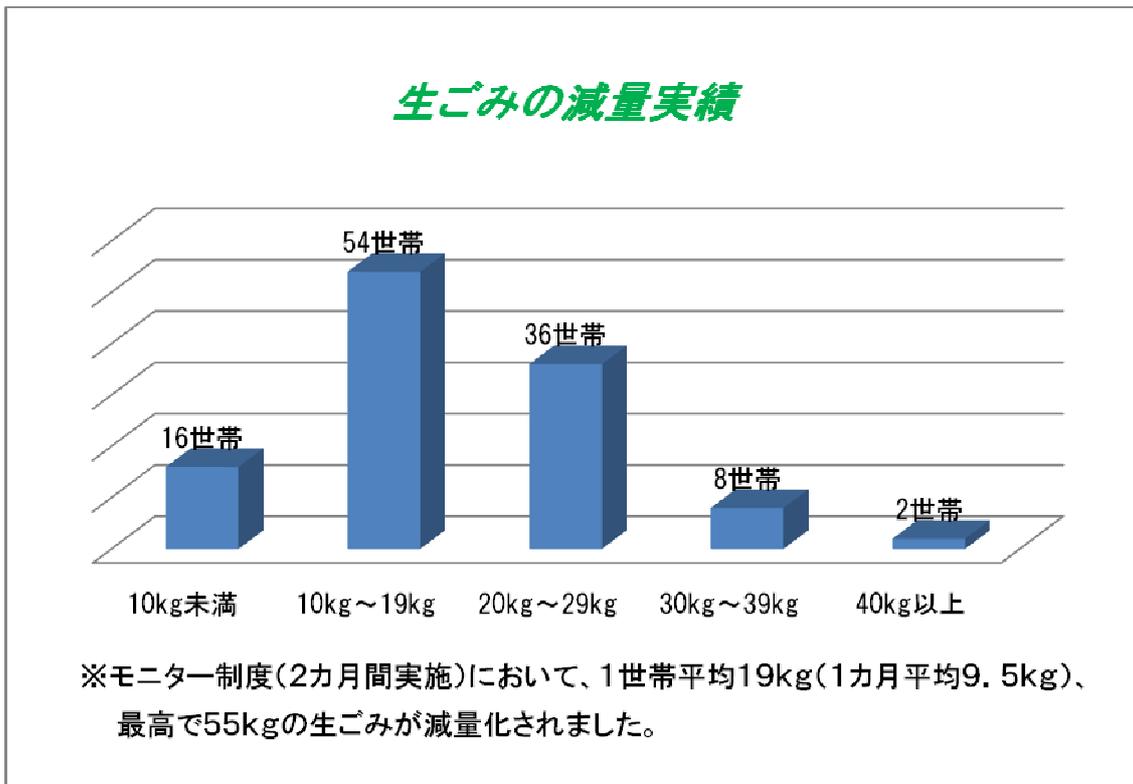
実施期間：平成22年9月下旬～平成23年1月下旬
(2カ月間生ごみ投入、その後2カ月間熟成)

実施モニター数：116世帯

生ごみの減量実績(2カ月間実施)

- ・10kg未満 … 16世帯
- ・10kg～19kg … 54世帯
- ・20kg～29kg … 36世帯
- ・30kg～39kg … 8世帯
- ・40kg以上 … 2世帯

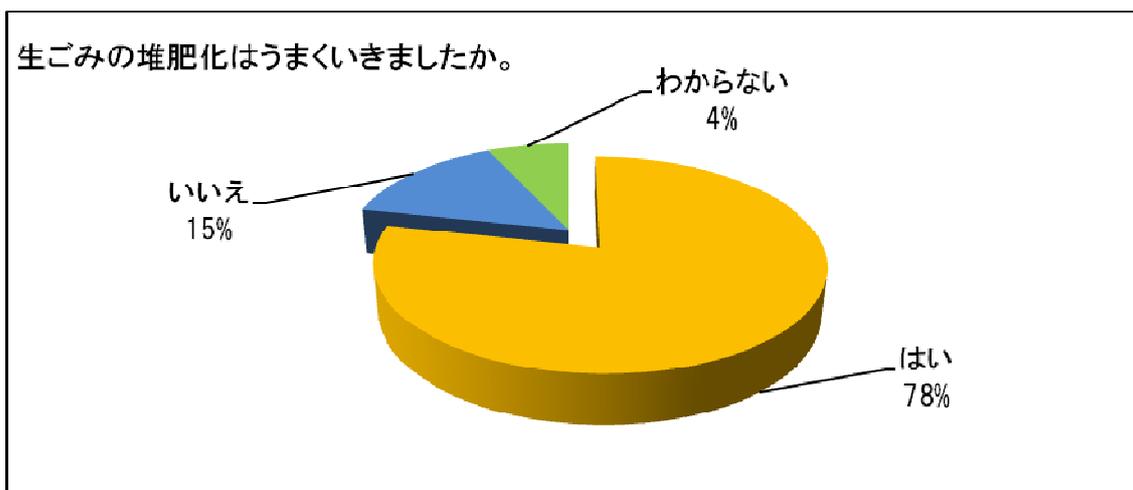
減量した生ごみの総量 … 2160kg



～モニターの見解・感想等～

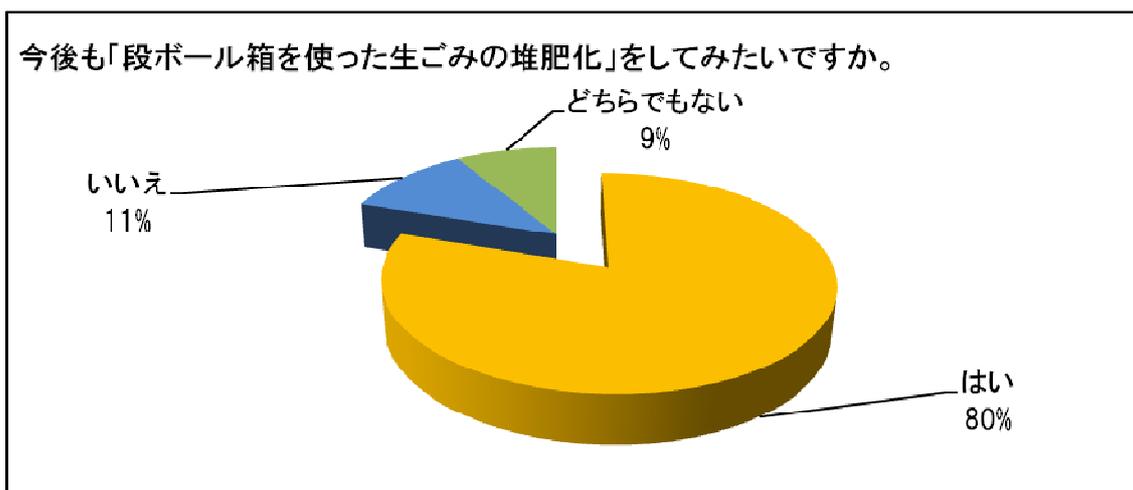
生ごみの堆肥化はうまくいきましたか。

はい	… 91世帯
いいえ	… 17世帯
わからない	… 8世帯



今後も「段ボールコンポストを使った生ごみの堆肥化」をしてみたいですか。

はい	… 93世帯
いいえ	… 13世帯
どちらでもない	… 10世帯



～モニターの感想・意見等～

堆肥化を実践してみてどうでしたか。

- ・生ごみを捨てなくて済むことが気持ち良かった。快適な暮らしができる。
- ・燃やせるごみの日に出すごみの量が減りました。ごみについて考える機会ができ、子供にも見せられて良かったです。
- ・毎日の生ごみを自分で堆肥化し、それを家庭菜園で使える、一石何鳥にもなる楽しみを味わいました。ありがとうございました。
- ・楽しかったです。サラサラとはいかなかったけれど、とても良い堆肥が出来たように思います。あまり気負わなくてもできるところがよかったです。
- ・生き物のようで面白かった。
- ・これまでも、野菜くずなどをできるだけ小さくするように心がけていたが、堆肥化で有効利用できるの、調理するときも無駄にならないと思うと、うれしい。
- ・大変役に立ったので、環境教育に利用したいです。微生物のパワーには驚かされました。
- ・虫も湧かず、臭いもなく、簡単でとても良かった。
- ・とても感動しています。全然臭くなく、その間の生ごみが段ボール箱半分に収まっているのが驚きです。
- ・毎日手をかけて愛着がわき、最後まで持続でき、4カ月があつという間に経過しました。自然と向き合うことを学びました。
- ・本当に生ごみが堆肥になるのだと実感。場所もとらず、エコです。
- ・とても楽しかったです。毎日ワクワクしながら箱を開けていました。良い堆肥が出来てうれしいです。春になったら、畑に使わせてもらいます。ありがとうございました。
- ・今まではEM菌を使っており、臭いやドロドロ感が問題でした。段ボールコンポストはとても良かったです。
- ・段ボール箱いっぱいになる位入れたが、ちゃんと減っているのには感動でした。臭いが気にならなかったのにもびっくりです。
- ・あれだけの材料で、ごみが分解できることが素晴らしい。失敗したことも多かった。エコには、お金と手間がかかることが分かった。
- ・堆肥化を始めてから生ごみを全く出さなかったの、ごみの減量化に役立ったと思います。毎回投入する度に混ぜるのが大変でしたが、堆肥化に成功したので鉢花を育てるのが、とても楽しみです。
- ・夕食後の日課となりました。少しの残飯もきれいに集めてコンポストに入れました。始めは面倒だと思いましたが、温度の上下に一喜一憂するようになりました。
- ・未だ効果は分かりませんが、効果的な堆肥ができれば、少し手間はかかりますが大変有意義だと思いました。基材が安価で入手できれば良いと思う。

- ・燃やせるごみが激減した。ポリバケツに虫が湧かなくなった。ポリバケツの蓋を取っても悪臭がしなくなった。廃食油の処理が手軽にできて便利。
- ・毎日出る生ごみが、資源に変わっていくという楽しみがありました。我が家は食事の量が少なく、もう少し生ごみがほしかったです。コンポストが終わったら、以前と同じように生ごみとして出すしかなく、罪悪感を覚えました。
- ・ふかふかの堆肥が出来上がりました。毎日攪拌し、分解していくのが楽しみになりました。使用して効果をみるのが楽しみです。
- ・季節的に良かったと思う。暖かい日は少し虫が回りを飛んでいた。生ごみがないので、燃やせるごみを週1回出せばよいくらいになった。混ぜたり、カバーをかけたり少し面倒だった。
- ・野菜ごみが中心だったので、温度は低めでした。不安と期待の連続でした。
- ・ウジ虫に注意したのですが、大量発生させてしまった。
- ・予想以上に難しかったです。説明を聞かなかったことも原因かもしれませんが、Q&Aを参考にして水を入れたり米ぬかを入れたりして、温度を上げるようにしましたが、ほんの一時期上がっただけでした。
- ・燃やせるごみの日に出すごみが、相当少なくなった。(2週間に1袋しか燃やせるごみを出さずに済む。) 生ごみを新聞紙にくるんで出していたので、その新聞紙を子供会の廃品回収に出せてリサイクルできるようになって、とても良かった。肥料が無料！臭いがない！
- ・毎日手間暇をかけても堆肥が出来ないとなると、大変さだけで良いことはありません。
- ・夏場は温度もかなり高くなるためやっつけて楽しかった。冬は発酵があまり進まず、著しい変化が見られないため楽しめなかった。全体を通してみると、土に触れ、自然を肌で感じることができた。
- ・生ごみで堆肥ができるとは、一石二鳥と思って始めましたが、結構面倒で正直疲れしました。
- ・他の人と比べてみる事が出来なくて、本当にうまくできているのか不安でいっぱいでした。
- ・臭いもせず、虫も湧かず、とても良い方法だと思うが、低温地にはあまり向かない方法だと思う。

実践してみて、どのような問題点がありましたか。

- ・堆肥化を進めるには温度が上昇しないといけないのに、なかなか温度が上昇しなかった。
- ・堆肥がもう少し多く出来ると良いのだが、使うには少なすぎると感じました。
- ・箱が深く、底まで混ぜるのに苦労した。もっと浅く底まで混ぜやすい箱が良いと思った。
- ・我が家は2人家族なので、生ごみが少なくて大変だった。
- ・長期の留守をした時が心配だった。段ボール箱が湿気のために破れそうになった。
- ・気温が高い時はなんとかなくても、気温が低いと難しくてできません。
- ・一度に大量の生ごみを投入して温度が上がらず、ウジ虫が発生したのでそれを抑えるのが大変でした。
- ・ダニの発生のため屋内にはとても置けない。やっぱり屋外。
- ・米や廃食油を入れる…と言われたが、なかなかごみとしては出なかったので少ししか入れられなかった。他にも温度を上げられるものがあれば良いと思う。
- ・働いている方は毎日のかき混ぜがなかなか大変かなと思いました。
- ・ウジ虫が発生した時には段ボールの蓋を開けるのが恐かったです、Q&Aを参考にしました。温度があまり上がらなかったです。
- ・投入量が少ないのと、カロリーの少ない物ばかりなので温度が上がらず、乾燥している状態が続く、混ぜると粉っぽく大変だった。箱を開けたりカバーしたり、一日一度にまとめて入れないと面倒。
- ・野菜中心の生ごみしか出ない生活なので、温度も上がりやすく、難しいです。
- ・生ごみを毎日500g確保するのが大変でした。
- ・日によっては、生ごみの量が少なくて困った。近所の人に米ぬかをもらったので良かった。
- ・温度、湿度の上げ方が難しい。
- ・屋根のある広い場所がなく、雨のたびに屋内に運んだのが厄介でした。募集の際、そのことを先に知らせておいたほうが良いと思います。
- ・出来た堆肥は、全体サラサラ状態だが、魚の骨や卵の殻が分解されず残っています。
- ・風通しが良く、雨が降り込まないような場所がない。玄関のポーチに置いたが、家族が反対した。
- ・魚を投入したときには、猫が段ボール箱を破ろうとしていて、猫防止も考えなくてはいませんでした。
- ・なかなか温度が上がらず、分解が進まなかった。60℃近くまでなんて、どうしても出来なかった。魚のアラ等を入れると悪臭がする。
- ・じゃがいもの皮は翌日には芽を出し、混ぜるのを5日くらい忘れていたら10cmくらい芽が伸びていた。

- コンポストが終わってから、生ごみの処理に困りました。堆肥に、栗の皮・カニの甲羅がそのまま残っています。温度を測るのが苦でした。
- 外に出しておいたら猫の被害にあいました。
- 餌をあさる動物の多い環境では、プラスチックのコンポストのほうが安心で、時々混ぜる手間しかいらず、我が家向きだと思う。

率直なご意見をお聞かせください。

- ・ 確実にごみの減量化につながると思うので、この活動が広がれば良いと思います。
- ・ とても簡単で、春の野菜が楽しみです。これからも続けていきたいです。この機会をくださった市長さん、ありがとうございました。
- ・ 無駄なく食べられて調理済みのごみが無くなって、生活も充実した気がします。ちょっとしたペット気分で育てられて、きちんと生活している実感がわいてきます。これなら続けられる！という自信がわいてきました。
- ・ より一層市民活動として推進しては？広報を使って市民の皆さんに普及活動をしていけば良いのではないのでしょうか？
- ・ ごみを堆肥化することは良いことだと頭では分かっているけど、毎日のこととなると手間がかかって、続けていくのが大変ではないかと思いました。
- ・ 段ボール箱の破れが3回。これが改善されれば、みんなに薦めたい。もう少し平たい段ボール箱にすれば、混ぜやすいのではないかと？
- ・ 生ごみがあまり出ない少人数の家庭では難しいと思う。
- ・ 堆肥化していると思うが、実際に堆肥化した状態のものを見ていないので、成功だったか否かわからない。
- ・ 毎日混ぜるのが大変で、温度が下がるとどうして？とプレッシャーが強かったです。
- ・ 阿知須のきら館でもみ殻くん炭を買いましたが、一年中売っているのですか？
- ・ 寒い時はなかなか温度が上がらず焦りました。温度の関係とか、場所の選び方とか。堆肥の使い方の細かい説明がほしいと思いました。
- ・ 生ごみの堆肥化は続けたいのですが、その都度材料を購入すると費用がかかりすぎる。
- ・ 基材の費用で化学肥料を買えるので、ごみ減量化の意識が高い人でないとやらない。
- ・ 今回のモニター募集は応募者が多かったようですが、毎年実施して実践者を増やしていったらどうでしょうか。
- ・ 生ごみを投入するのに、小さくしたほうが早く分解されるのだけれども、手間が大変でした。出来た堆肥が愛おしく感じられます。31kgの生ごみが6gに変身。
- ・ コンポストの作り方を市の広報、ふれあいセンターなどで今回の様に詳しく説明すると取り組む方が多くなるのでは？生ごみ減量化運動で市の予算を少しでも他のことに使えるよう、全世帯に広がると良いですね。
- ・ 一人でなく複数の者で、協力し合いながらできたのが良かったです。
- ・ 近所が離れているので安心して堆肥を作ることができたが、アパートや密集した所では臭うのではないのでしょうか？
- ・ 段ボールコンポストセットを、市役所など身近な所で売ってほしい。生活センターで買って使っていますが、使いにくく、市で頂いたセットが使いやすいです。
- ・ 全家庭で実施は難しいかと思いますが、キットの価格を500円位にしたら、実行しやすいかと思います。楽しかったです！とても！

- ・自分の思っていたような堆肥にはならなかった。(あまり切らずに入れたので、堆肥に野菜のカスが残っている。)生ごみが減ったのは良かったが、熟成期間に入ったら、又元に戻ってしまった。子供には良い勉強になったと思う。
- ・なぜ段ボールなのか分からない。破れやすいし、木箱のほうが良いのではないかな？
- ・家族の人数に合わせて大・中・小のセットがあると良いのでは？胴体が膨らまないような丈夫な段ボール箱が必要。
- ・モデル地区を作って、集中的に地域で取り組むと、その地域のごみがグッと少なくなるかもしれませんね。そのほうが広まるような気がします。
- ・生ごみの堆肥化を普及させ、ごみを減量化すれば、ごみの収集回数が減り、ごみ処理経費を抑えられると思います。各自での実践が難しい地域では、町内に生ごみ処理機が設置されると良いかもしれません。
- ・引き続き段ボールコンポストを実施しています。少々高くつくけど、1回ランチに行ったつもりにでもなれば、何てことないです。とはいっても、もし市のほうで少し助成していただければ助かるし、仲間も増えると思います。
- ・各ごみステーションに生ごみコンポストが設置されると、燃やせるごみがぐっと減ると思われる。地域ごとに、生ごみ堆肥場を設置し、ごみを持参した人に特典がつくような仕組みがあると良い。
- ・この堆肥は一般に売っている肥料のどういうものにあたりますか？生ごみの質によるのでわからないのですか？どの植物にどのくらい使うのかと、人に質問されました。
- ・てんぷら油を投入できるのが良いと思った。次も始めているがピートモスともみ殻くん炭を混ぜ合わせるのが面倒なので、配合したのがあるといいなと感じた。
- ・常盤公園のエコフェアへ行ったのだが、次の材料を売ってもらえなくて残念でした。どこで求めたらいいのでしょうか？ぜひやりたいです。
- ・電動生ごみ処理機が故障したので申し込みましたが、処理方法の不備もあり思ったほどのものではありませんでした。故障後に私は、発泡スチロールに土を入れたものに野菜類を入れ、畑にまいて利用し、良い結果を得ていたのでこの方法が楽だと思います。電動生ごみ処理機の電気代と、段ボールコンポストの材料費の比較、またそれぞれの処理量の比較を考えると、私は修理してでも電動生ごみ処理機を使いたいと思っています。
- ・『うべっちゃん』などのブログでお互いが報告し合うと、より意識が上がるのではないかと思います。カニの足を入れてしまい、かき混ぜるときに痛い思いをしました。カニなどは分解されにくいようです。これからの野菜作りが楽しみです。ごみを減らせてエコを意識した半年間でした。ありがとうございました。
- ・炭はもみ殻くん炭に限らず、竹や枝木の炭を使用してもよいのでしょうか。
- ・今2回目を作っていますが、材料がリットルで書いてあるので、kgに直してもらおうとすぐ家でも計量できるので便利だと思う。

- ・二重構造の段ボール箱がなかなかありません。大きさもちょうど良いがありません。例えば、市役所等でお互いが譲渡できる様に段ボール箱の保管場所があれば、と思いました。(段ボール箱をわざわざ買うのでは、エコにならないのではないですか?)
- ・肥料を必要とするので堆肥化はやりたいですが、必要としない方は続けることができないと思う。
- ・材料費が結構高い。助成することはできないのでしょうか。他地域の友人に薦めた。
- ・今までごみとして出していた生ごみが生まれ変わり、感動したのですが、これは体験した人にしか分からないと思うので、多くの機会を作ってあげてほしい。
- ・少人数のため生ごみが少なく、野菜等は未分解のまま残り乾燥したりしていましたが、手近にできることなので続けてみようと思います。期間が秋からだったので悪臭やウジなど見られませんでした。夏はどうかと思います。頑張ってみます。また良いアイデアがあれば教えてください。
- ・少し面倒くさいと思うが、自分の作った堆肥で野菜が育つと思うとワクワクする。早く使いたい。
- ・家庭で堆肥が出来ることに感動。家庭から出るごみをさらに再分別して、最終の量を減らすことを努力したいです。畑で出る草のリサイクルが知りたいです。
- ・引き続き実践しているが、厚手の段ボール箱、もみ殻くん炭の入手が難しい。
- ・最初のイメージとしては、すぐに堆肥になると思っていて。毎日のかき混ぜ、水分の変化により発酵の具合が変化して手間がかかる。とても煩わしいので、今までの様に我が家では畑に埋め込む方式が一番楽だと思った。
- ・今後も「段ボールを使った生ごみの堆肥化」を続けたいが、くん炭・ピートモス等を安く、手近に手に入るようにする必要がある。もみ殻くん炭は農家と契約すればよいのではないかと?
- ・今回の生ごみ堆肥化の参加者は、宇部市の世帯数からするとほんの一部です。今後継続して実践者を増やすには、広報活動が不可欠です。市役所、近隣センター、各会館に展示ブースを設け、資材・パンフレットを置いてはどうですか。ごみ回収量を効果が見える程度に減らすには、相当の努力と費用が必要と思われます。
- ・利点、欠点あり。暇のある人、こまめな人でないと続かないと思いました。
- ・材料費が高いため、もう少し安くなる方法はないでしょうか(1000円以内)。個人で材料を揃えると半額以下になるのに、なぜ高い値段で売り出されるのでしょうか。あの価格ではやる人は少ないと思います。もみ殻200円位、段ボール箱は無料、虫よけカバーはTシャツで作れます。市から半分援助とかは無理でしょうか?
- ・環境保全センターの敷地は広いので、タンクをたくさん作って肥料を作り、売れば市の収入になるのでは。
- ・Q&Aを参考にしても十分できるが、今回の実践者の感想をまとめてマニュアル的なものを作った方がよい。

宇部市市民環境部 資源循環推進室

〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号

TEL(0836)34-8247 FAX(0836)22-6016

e-mail:reduce@city.ube.yamaguchi.jp